



みのり通信

第6号

発行 平成24年7月15日
特定非営利活動法人みのり福祉会
〒285-0862
千葉県佐倉市新臼井田8-3
☎043-462-6424

会報のバックナンバーは、ホームページ www12.ocn.ne.jp/~minorihm に掲載してあります。

ごあいさつ



平成24年度にあたって

理事長 立田 芳弘

日頃より当法人の取り組みに対して格別のご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

今年度も昨年度同様ご支援ご協力をお願い申し上げます。

おかげ様で、みのり福祉会が活動を開始しまして3年5ヶ月が経過いたしました。

現在みのり福祉会は、就労移行支援事業所（20名定員）、児童デイサービス事業所（15名定員）、グループホーム（12名定員）2ヶ所を運営しております。

今年度は、8月に四街道市に就労継続支援事業B型を開設する予定であります。

事業の種類も少しずつ増え、職員も19名になりました。

本当にありがとうございます。

さて、福祉の動向とはいえば、平成22年から障害者自立支援法や児童福祉法などの法改正が3段階に分けて順次施行され、4月からはいわゆる

「つなぎ法」がスタートしました。

「利用者負担の見直し」、「障害者の範囲の見直し」、「相談支援の充実」、「自立支援協議会の位置づけの明確化」、「グループホーム・ケアホームの家賃補助の創設」、「同行援護の創設」、「成年後見制度利用支援事業の必須事業化」、「難病の人等に対する支援・障害者等に対する移動支援についての検討」等、どの内容を見ても障害のある方の生活に直接影響のある項目ばかりです。

少しずつ障がいのある人の暮らしがよい方向に変わってはきてますが、現実をみれば不安な要素も数多くあります。

国の情勢はともあれ、みのり福祉会は今後も障害のある人の「自分らしい暮らし」を応援していこうと考えています。今後をご支援をお願いいたします。

今回の会報のテーマは「喜怒哀楽」です。職員のいろいろな想いを感じとって頂ければと思います。



川嶋司朗

喜怒哀楽…。年齢を重ねると、何故だかその辺が薄くなっていくような…。

でも、別に感じなくなっているわけじゃなくて、自分で言うのもなんですが、きっと心の許容範囲が広がってくるのでしょうか…そんな気がします。そんなに沢山、人生のジェットコースターに乗ったわけでもなく、悠々とメリーゴーランドに乗ってきたわけでもなく、程よく人生の遊園

地を楽しめているようにも感じます。

「喜」は「怒」の存在があるから感じられるもの。「楽」は「哀」があるからこそ、その存在に気づくもの。まあその逆も言えるのですが…。きっとどれ一つ欠けても、私たちの毎日は潤わないのかもしれない。「喜怒哀楽」が私たちの心や感性を豊かにしていく良薬なのでしょう。良薬は口に…。誰も苦いのはあまり好みじゃないのかもしれないけれど、人生、少し苦めが多い方が良いんですかね、その分誰かに優しくなれるだろうし…。

喜 怒 哀 楽

< ピース職員 >



川嶋 聡一

ピースの川嶋聡一です。今回のお題は喜怒哀楽ということですが、まずはどれにしようかと30秒ほど考え、やはり“楽”かなあと即答えが出ました。そんなに毎日楽しいことばかりではありませんが、とりあえず前向きに行こうと思う次第でありまして…。5月19日に利用者さんと職員数名で女子バレーの五輪最終予選を観に行きました。対戦は日本VSペルー、ペルー!?…な

んか若干親近感が…それもそのはず“去年行ったじゃありませんかあ”（編集部注。川嶋聡一さんは昨年ペルー一人旅にでかけました）と対戦相手が直前になるまで決まっていなかったのも、勝手に運命的なものを感じてしまいました。更にびっくりしたのが、わずかしか来ていなかったペルー人の一行が、私たちの席の真後ろにいるじゃありませんか。これまさしく何かの縁。そして試合開始。あのテレビで見たことのある、“ニッポンふあふあふあーん!!ニッポンふあふあふあーん!!”、そうそうこれこれと思いつつ、私は変な衝動に駆られ

てしまいました。“このご一行様とペルーを応援したい!!”なんか楽しそうと思いつつ、しかしそうは言っても周りは日本の応援。結局さすがにヒンシュク買ってしまいそうだなと私の危険予測装置が作動し、心の内で応援していました。試合の方は、日本が実力差を發揮して危なげなくストレート勝ち。個人的にはちょっと残念な気持ちがあった一方、ペルーでの日々が蘇りつつ、日本が勝って利用者さんもとても喜んでいたので“めでたし、めでたし”な一日でした。



瀬浪 真子

この喜怒哀楽という言葉は儒教の経典である『礼記（らいぎ）』の中で使われていることが由来であるという。礼記とは礼についての解説・理論を述べたものであり、全49篇もあるのだ。その中の31篇目に中庸という篇名がついており、人間の喜怒哀楽についての内容が書かれてある。ちょっと難しいのだが、こんな感じである。「喜怒哀楽の未だ発せざる、これを中と謂う。」意味は、（外部からの刺激による）喜怒哀楽がまだ発していない状態を、（一方に偏ることがないので）中という。つまり、完全にバランスが取れている状態である。バランスが崩れると判断を誤る。崩れた時は判断しないようにすることだという。また、「発して皆節にあたる、これを和と謂う。」意味は、喜怒哀楽を発して、しかも程よく節度を保っている

のを和という。つまり、喜怒哀楽の感情をコントロールできている状態である。逆に感情に支配されると自分を失うということである。もう一つ、「中は天下の大本なり。和は天下の達道なり。」意味は、中は天下全てのものの根本である。和は天下全てのものの通じている道である。つまり、喜怒哀楽を発する前にバランスを保ち、発したら節度を保つ。己の戦いとは、己の感情との戦いである。常に冷静なもう一人の自分を頭の中に置くことであるという。

上記のことはかなり抽象的・哲学的であり、実際にはこんな理想的なこと言われたって・・・と思うが、言わんとしていることは伝わってくる。私たち人間は色々な場面に遭遇し、その時々様々な感情を持つ。しかし、指導者または支援者である場合、何かしらの判断を迫られた時には感情的になりそうな自分を置いておいて、もう一人の冷静な自分で判断をしなければならぬということがわかる。とても身が引き締まる

教えである。

これまでの家での私はというと、自分にとって面白くない出来事や不利になる出来事等で感情むき出しで怒りまくったことや、これだけは避けたいと思っていたのに哀しい結末になってしまい、めちゃくちゃに取り乱して泣いたことも過去にはあった。また最近でも、自分が疲れていたり、面白くないことなどがあった時など、子どもに対して負の感情で怒ってしまうことがある。後で冷静になると、親としては子どもをよい方向へ導くべき諭していかないとはいけないのに・・・と反省し、寝顔にごめんねと言うことも多々ある。どちらにしても、怒と哀の感情をむき出して冷静さを保てなかった後は後悔だけが残った。

今のところ、職場や友達等に対しては怒と哀の感情は自分なりにコントロールできている(?)つもりである・・・が、しかしコントロールできなくなりそうになったら上記の教えを思い出し、己の感情と戦ってみたいと思う。

仲村 秀行

利用者の皆さん、毎日目標を持って生活されていると思います。また、すでに職場で活躍されている方ももちろん。

暑くなってきます。身体に気を付けて生活してください。

四文字熟語「喜怒哀楽」の「喜」を選びました。その裏には「悲」の文字があるかとおもいます。

喜びを求めて生活（活動）していくなかで、もし出会うことがあったら、怒ることなく、いらつくことなく周囲の方（ピース職員）に相談することも大切かとおもいます。水分を補充することも忘れずに。



高橋 和也

毎回、みのり通信を楽しみにしている1億2千万人のファンの皆様こんにちは。自称みのり福祉会広報担当の高橋和

也です。

早いものでもう1年の半が過ぎようとしています。年齢を重ねていくと時間が経つのが早く感じるのを実感し、自分も大人になったな～と思いつつも嫁には未だに子供扱いをされています、ま～好きなことを好きなだけやって家族に迷惑を掛けているので子供扱いをされても当然ですが・・・何か？

さて、話をみのり通信に戻します。今回のテーマは『喜怒哀楽』。正直、最近まで喜怒哀楽の『哀』を『愛』だと思っていました、高橋和也(27歳)です。(— —)!! ここだけの話!!テーマの『喜怒哀楽』からいずれかを選んで500文字前後という指定をされていますが、今回も裏切っちゃいますよ!! まずは『喜』。

今年、ついに釣りのプロトーナメントで念願の優勝をしちゃいましたよ。プロになって7年。いや～実に長かった(笑)その分、喜びが大きいですよね。もう嬉しくてリビングに置いた優勝の楯をつまみにお酒を飲んでいたので最近では子供達が幼稚園で作った作品が楯の前を占領し

てきて完全に父の威厳が無くなっております。最近の喜びはこれ位かな? あっ(@_@)!!!!娘の幼稚園入学を忘れてた～(汗)入園当初は行きたくないと大泣きしていたのに最近では楽しそうに幼稚園に行っているみたい。小さな成長に大きな喜びを感じている今日この頃です。

続いて『怒』。

『喜』でも自慢したとおりトーナメントを優勝してからプチ時の人みたいな感じで雑誌でもちょいちょい取り上げてもらいましたが、某釣り雑誌に1ページに特集された時に使われた写真の自分が太っていたことに『怒』ですよ!!しかも体型が変わったことではなく写真を撮られる角度を言い訳にしている自分にもっと怒りですよ。

そして『哀』

東日本大震災から1年以上が経ち、生活も仕事も震災前と変わらないくらいまでに戻ってきましたが一つだけ取り戻せないものが未だにあります。それは椎茸栽培です。原発の放射線問題で未だに椎茸をお店に卸せないのが現状です。現在ピースでは震災前と変わることなく椎茸を育てて収穫しています。しかし、損害賠償の為に収穫量を記録したら了承を得たお客様に販売する以外は泣く泣く処分が続く毎日。さすがに毎日重たい原木をビニールハウスに運ぶ利用者さんを見ていると本当に申し訳ない気持ちと共に悲しい気持ちでいっぱいです。いつまでこの悲し

みが続くのか・・・(泣)

最後に『楽』

余談ですが自分の座右の銘は左目が1.5で右目は…それは左右の眼かっ(笑)真面目に話しますが『夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。』と常に自分の心に留めています。これはディズニーの創設者ウォルト・ディズニーの言葉ですが何でこの言葉を座右の銘にしているのかって???皆さんの疑問にお答えいたしましょう!!!

皆さんもディズニーランドに行く前日の夜って『最初はそのアトラクション乗って・・・』なんて夜も寝れないくらいワクワクしますよね?そして次の日、ワールドバザールをぬけてシンデレラ城が見えたらもうその瞬間に現実逃避(笑)そして閉園のBGMで『星に願いを』を聞くと凄く寂しくなってまた来なくなる。まさに夢と魔法の国。そんな夢がかなう場所を作ったウォルト・ディズニーさんと同じ言葉を心に留めていれば人生が楽しくなると思ったのが20歳くらいの時でした。それ以来、夜寝るときに『明日はアレとアレをやって・・・』と考える時間ができて次の日が来るのが楽しくなってきました。ホント夏休みの小学生みたいなことを毎日しています。そうすればウォルト・ディズニーみたいに夢が叶う気がして・・・チャンチャン♪♪



斉藤 秀美

はじめまして、6月からピースの職員になりました斉藤秀美です。よろしくお願ひ致します。

私事ですが、10才娘と3才息子がいます。子育て真っ最中で、毎日がバタバタとあっという間に過ぎていきます。

最近の出来事で・・・

2年位前になるでしょうか、自宅の近くを散歩する女性に良く出会うようになり、当然の事ながら“こんに

ちは”と言うとその女性は真っ直ぐ前を向いて何もなかったかの様に通ります。行き過ぎました。

その表情は少し怒っている様子にも見えてましたが、あまりその時は気にせずいました。それからもお会いするたびその女性に“こんにちは”と言ってもその姿はかわる事はありませんでした。が2年位たった頃でしょうか、私が挨拶をするとその女性は「ニコッ」と笑い「こんにちは」と返してくれました。突然の事に私はびっくりしましたが、その女性の笑顔を見たとき、何だか不思議に喜びを感じました。笑顔になったその女性はとても素敵に見えまし

た。

挨拶は大事ですが、それ以上に笑顔が大事な事を感じました。

笑顔は世界共通ですよ。これからも笑顔+あいさつどんな時も出来る様に努力していきたいと思ひます。

余談ですが、3才になる息子のマイブームは、おダンゴ虫を見つけ集める事でした・・・

おダンゴ虫、手に取り見せてくれるその姿はまさに喜びで。その純粋な気持ちをいつまでも忘れないでほしいと思う母であります。



菅原 輝代

私は犬を飼っている。今年9歳になる里親探して貰われてきた雌犬である。散歩で健康づくりにつきあってくれたり、元気がないときは黙って寄り添ってくれたりなかなかいい子である。(親ばかかもしれないが・・・)

お気に入り、物置の屋根の上で、ちょっと高いところから通る人を眺めることだ。犬の様子を見ると親密度がわかりやすい。散歩の途中で会った子どもには遊ぼうといわんばかりに顔をなめようとジャンプする。尻尾がパタパタ振れている。いつも優しく名前を呼んで撫でてくれるおじさんやおばさんに会うとその尻尾は扇風機のようにくるくる回り、お腹を出して甘える。家では見せたことのないような愛想の良さだ。犬同士の会話はというと仲の良い相手に対しては鼻をくっつけたりじゃれあったり、そうではない相手に対しては、やられてはいけないという野生の本能か歯ぐきを剥き出しにして怒りを表し立ち向かっていこうとする。

犬だからと侮ることはできない。喜怒哀楽の感情表現はなかなか豊かである。

喜怒哀楽についてちょっと調べてみた。

ウィキペディアによると負の感情表現の「哀(悲しみ)」はこんなこと

が書かれていた。脱力感、失望感や挫折感を伴い胸が締め付けられるなどの身体的感覚と共に涙が出る、表情が強張る、意欲・行動力・運動力の低下がみられる。愛情、友情、依存、共栄の対象が失われた時にみられる。悲しみは「深い・浅い」と表現される。対象との結び付きとの度合による。大好きな人を失う時、自分の大事にしてきた心を捨てる時、楽しみにしていた時間を失う時などである。悲しみを感じることで対象との結び付きの深さを思い知る。

先日、妻を亡くした夫が、残された家族や取り囲む友人とともに悲しみを乗り越え、夢を実現していくという映画を観た。新しい恋人も得、ハッピーエンドだった。いい映画だった。悲しみを乗り越えるにはその度合いに合わせた十分な時間が必要だ。泣きたいときは泣いた方がいいのだろう。そうすることで昇華できるのなら。

続いて同じく負の感情表現の「怒り」について調べた。怒りは正常な判断を麻痺させるということが多い。権力者の逆鱗に触れることは大変危険なのだ。逆にわざと相手を怒らせ、矛先を操作する扇動の方法もある。怒りを自身の表現の手法の一つとする芸能人もいる。また、理不尽さに怒りを感じる事が万が一あったとしてもそれを八つ当たり等でぶつけたとしたら、他の者が不満を感じ、伝染していけば集団全般がストレスを増大させてしまうかもしれない。

怒りは小さなうちに、蓄積されぬうちに昇華するのが望ましい。

わからなかったのは、「喜び」と「楽しみ」の違いだ。どちらも似ている。

ウィキペディアでは喜びとは幸福であることと書かれている。幸福感を持っている人とは

- ①自分自身が好きな人
- ②主体的に生きている人
- ③楽観的である人
- ④外交的である人

とある。時々自分自身が情けなく嫌になる時もあるが概ねクリアしている。「幸せな人」なのだ。欲求が満たされている場合、幸福であるとする人もいる。ただその欲求に支配され続けると欲求ばかり膨張して満足を得ることができない。この場合は決して幸福であるとはいえない。愛する者のために喜んで死ぬる人はいても楽しんで死ぬる人はいない。この喜びは外的な苦しみの中であっても相手を思う愛情や友情とともに湧き出てくる感情だ。喜びの方が深い感情だ。楽しみとは自分の快樂、嗜好などに関わるもので浅い感情だ。

犬は遊んでもらうと楽しいから尻尾を振り、撫でてもらうと愛されていると実感し幸せを感じる(喜びを感じる)から尻尾を回すのだろう。

支援する毎日で様々な感情の自分と出会う。葛藤もあり、後悔もあり、楽しさもあり喜びもある。でもどこかで静観し、冷静な自分を持ち続けていたい。



浅野 亨

まず始めに、読売巨人軍、交流戦初優勝おめでとうございます。素晴らしい戦い様、ありがとうございます。そして杉内投手へ、完全試合まで、あと1球、ツーアウト、ツースリーから「あの場面で真ん中付近には、無責任で投げられない」とのコメント、一生忘れません。最後に、男村田修一選手へ、巨人軍の4

番打者として日々かなりのプレッシャーがあり、大変なことと思いますが、引き続きセンターから右への意識でよろしく願います。テーマ、『喜怒哀楽』。最近、自分の感情、喜怒哀楽をうまく表現する人って意外と少ないんじゃないでしょうか。喜怒哀楽をものすごく素直に表現できる人、やはり、元阪急のアニマル投手じゃないでしょうか。その逆に常にポーカーフェイスは、元中日落合監督あたりか。そんな喜怒哀楽の激しい、激しくないなんてことは、さておき、どうでしょ

う、やえもすれば、見回せば『ありがたい』ことばかり、足りないことを嘆くより、恵まれていることを数えてみよう。きっと微笑みが浮かんでくる。お前、いきなり何言ってんだと思われた方もいるでしょう。そう思ってください。最後に立田理事長から頂いた名言を記載して終わりたいと思います。『人のせいとと思っている間は道は開けない』人を責めても、事はこじれるばかり。実は自分の心の反映、とわかればそこが問題解決の糸口となる。

喜 怒 哀 楽

< ひまわり職員 >



君島かおり

誰だかの日記に、【喜怒哀楽】の本当の意味とは「喜び」も「怒り」も「哀しみ」も、すべては「楽しみ」につながっていると書かれていました。私もそう思います。そうであって欲しいとも思います。

いつも笑っていると、ほうれい線が付きやすいといいますが、そんな気にせず嬉しい時には思う存分喜びます。

イライラし怒っている時には目に

見えない角が出ていると言います。自分の頭を押さえ、冷静になれるように一呼吸し、それでもおさまらない時には、誰もいないところで大声で叫び吐き出します。少しスッキリします(笑)

哀しい時には友達や家族といった大切な人と一緒にいてとにかく気持ちを切り替えます。

出来ないことも多くありますが・・・とにかく、どんな時にもこれを乗り越えられれば楽しいことが待っていると信じて人生も仕事も頑張ろうと思います。

全くまともらず、何を言っている

の?と思われるかもしれませんが、とにかく日々の生活に追われる中、色々ありますが一度きりの人生楽しくなるよう心掛け、これから迎える暑い夏もBBQやマリンスポーツ・お祭り・花火など楽しいイベントがたくさんあるので、それを楽しみに今年の夏も乗り切りたいと思います。

※BBQって??

バーベキュー(英: barbecue)のこと。語源は「丸焼き」を意味するスペイン語の barbacoa。英語圏ではBBQ(cueがQに置き換わる)と略されることがある。

—ウィキペディアより



大木 静華

今回は、「喜怒哀楽」がテーマ!

ですが、思い浮かばないので「楽」だけについて語ろうと思います。

少し、意味が違っちゃいますが「楽」という字を見て、わたしは迷わず「音楽」が思いつきました♪わたしは大の音楽好きです!♡車に乗っている時、休日家にいる時、そして寝る前にも。

一日が音楽で始まり、音楽で終わる。こんな感じです\(^o^)/好きな曲を聴いているだけで、テンションが上がったり癒されたりするんです!

あと、お笑いも大好きでいつも好きな番組を見て、家族と一緒にケラケラ笑って過ごしていたり、ヒマがあるとYouTubeで好きなお笑いを観て、楽しんでます♪

あ!あと最近、同級生に子どもが生まれましたー!!いや〜めでたい。ずっと会ってなくて連絡も取ってなかったけど、出産を機にまた、会

うことに。

友達がママだなんて…喜ばしいことですよね☆(←あ、喜もあった!!)

こうやって、何気ない日々を振り返ってみると「喜怒哀楽」をちゃんと感じているんですね。

実際はもっと「怒」と「哀」ばかりだと思いますが…そうならないように、これからも「喜」と「楽」を自分で見つけていき、毎日を充実したものにしていきたいと思います(^)



金野 綾子

私の「楽しみ」は、仕事が休みの日にお出かけをすることで☆

県内や都内へのちょっとしたお出かけ、年に数回の国内・国外旅行!そして!年に2~3回の夢の国(´▽`*)

先日も行って来ました!!東京ディズニーリゾートへ☆☆☆

今回は、ディズニーランドのイースター・ワンダーランドへ行きました。(シーの初めてのダフィーちゃんのイベント、スプリング・

ヴォヤッジも捨てがたかったのでが・・・)

イースターへのイベントの参加は、今回が初めてだったのですが、全体的にパステルカラーでお花が沢山咲いていてミッキーやミニが卵の形になっていたり、キャストのみなさんもウサギになっていたり、とーっても可愛くて今回も夢を見せて頂きました(*^^)v

比較的空いていたので乗り物には沢山乗れましたが、心残りはスペース・マウンテンが運営休止中だったことー!(ﾉ口)ｼﾝｼﾝ

毎年、ハロウィンとクリスマスのイベントには必ず参加しているの

で、今年も今から楽しみです♪(先日行ったばかりですが、何度行ってもまたすぐ行きたくなっちゃうんです!!完全にディズニー・マジックにかかっていますね・・・。笑)

こーんなにディズニー大好きな私ですが、年パス(年間パスポート)は持っていないの

で“大ファン”とは公言できません(・_・)

誰か私に年パス買って下さあ〜い!! {お願い♡お願い♡} 笑

「楽しみ」があると仕事も一段とやる気が出ます♪これからも、私の「楽しみ」を満喫しながらもお仕事を頑張っていきたいと思います☆

喜 怒 哀 楽

< ひまわり職員 >



高橋 良彰

20世紀の偉大な芸術家、パブロ・ピカソの言葉。

Every child is an artist.

The problem is how to remain an artist once he grows up.

(すべての子供は芸術家である。問題は成長しても芸術家でいられるかどうかだ)

さっきまで部屋中をピョンピョン飛び跳ねて喜んでいたらと思えば、急にいやだいやだと手足をバタバタ振り回して怒り出して、そうこうしているうちに涙をポロポロと流して悲哀に暮れ…てるかと思いきや、もう楽しそうにニコ

ニコしてる。そんな振り幅いっぱい喜怒哀楽を表現するひまわりの子供達に私は毎日翻弄されつつも、微笑ましい感情をいただきます。

「落ち着きなさい！」とたしなめつつ実は内心「ああ、自分もこんな風に自由に思いのまま泣いたり喚いたり出来たらきっと気持ちいいだろうな」と羨ましく思い、小さくため息を漏らすこともしばしば。

子供の持つ素晴らしさは、この思いのままに表現する「自由」な心にあるのではないのでしょうか。人は成長し大人になるにつれ社会の制約を感じるようになり、自己を制限してその「自由」を失っていくような気がします。

それゆえに、子供たちが日々見せる大仰でみずみずしい感情の発

露はまるで芸術のように美しく、そして得難い宝物のように感じるのかも知れません。

ピカソは晩年こういった言葉も残しました。

「ようやく子どものような絵が描けるようになった。ここまで来るのにずいぶん時間がかかったものだ」

他にもパウル・クレーやマルク・シャガールなど、たくさんの著名な芸術家が同様に子供の「自由」な心に触発され、数多くの作品を残しています。

子供のように振る舞うことは大人としてあるべき姿とは思えませんが、子供のように「自由」な心で接することが出来れば、もっと彼らとわかり合うことが出来るのでは。そんな気がする今日この頃です。



佐山 優香

今回は「喜怒哀楽」テーマでした。何故、この並び方の読み方なのでしょうかね？

時々、不思議なことを疑問に思ってしまう。最近の私は、いろんな人から元気をもらっています。人だけではなく、心と見上げた時の青色の空。真っ白い雲。気持ちの良い風。緑の木々。私は自然に癒され元気をもらっています。

夜になれば、空一面に輝く星を見ていると嫌なことも、悲しいことも、忘れられそうな気分になります。そして、どんなに辛くても、悲しい事があっても今日も私は生きている。と感じる事が出来ます。

幸せに笑う人を見ていると、私も心が温かくなりました。

前に向かって一生懸命に歩んでいる人を見ていると、私も勇気が湧いてきました。

だから私は、笑っていようと。と思いました。

ミスチルの『花』という曲の歌詞を読んで元気をもらいました。

「負けないように 枯れないように 笑って咲く花になろう。

心と自分に迷うときは 風を集めて空に放つよ 今。」

この曲と歌詞を耳にすると、明日も頑張ろう。強くなろう。と思えました。

私は音楽に素敵なパワーをもらい、心を癒してくれます。

そしてもう一つ、学生の時に読んでいた漫画本を読み勇気をもらった言葉があります。

矢沢あいさんの『天使なんかじゃない』という少女漫画に【幸せの3原則】として書いてありました。

「自分を信じること・周りを信じること・明日を夢見ること」

この3原則は当時の私にとっても大きく心に残し、いつも自分に言い聞かせていました。凄く簡単そうで、実はとても難しいのかもしれないこの3原則…。今の私にはもう一度必要な言葉だな…。と改めて思いました。

最後に私が今大事にしている想いは、“今の辛さはきっと幸せがあるから” そう前向きに考えるように心掛けています。そして「喜怒哀楽」という言葉のように、いろんな表情を“素直に”できる人になりたいと思いました。一期一会を大切に、一緒に分かち合える瞬間を大事にしたいと思いました。

これからも、日々支えてくれている方への感謝の気持ちを忘れずに、元気に生きてきたいと思います。ありがとうございました。



伊藤 郁

私の「喜怒哀楽」ここ数年の「喜」は、一週間子どもが体調を崩さず過ごせたときです。

月曜の朝、「今週は熱が出ませんように」と願い、金曜の夜、迎えに行った子供たちが笑顔で「おかえり！」と声を掛けてくれた瞬間に「良かった～(*^_^*)」とうれしくなります。そんな時は夕食後においしい一杯ですね♪

「怒」と「哀」は一緒に感じる事が多いです。

子どもに思いが伝わらない時に「伝

え方が悪いのかな」と自分への怒りと「何でわかってくれないの(>_<)」と子どもへの怒り。と同時に悲しくなっていて、涙が出てしまう事もあります。

でも、そんなことを繰り返して、思いが伝わった時の喜びはいろいろあった分、大きいですね。

最後に「楽」。

私も含め家族のもっばらの楽しみはディズニーランドかディズニーシーに行くこと♪

出発する一週間前から気持ちは弾んで、しんどいことがあっても「夢の世界が待ってる！」

と乗り越えて。毎晩「あと何回寝た

ら行けるね！」と布団に入ってから声も掛けあい、前夜はドキドキする胸を何とか落ち着かせて眠りにつき、目覚めた瞬間、スイッチオン！目を輝かせる子ども三人を連れて、走って、歩きまくって、疲れも忘れて、夢の世界を思いっきり楽しむ。これが私の「喜怒哀楽」です。

保護者の皆様にも、さまざまな「喜怒哀楽」があると思います。色々なことがあるのは生きているからこそですね。普段、頑張っている分、疲れが吹き飛ばすような「喜」や「楽」がお母さん、お父さんにもありますように。

ほーむ ・ ほーむ2職員



長戸 由香里

先日、ホテルオークラのディナーに行ってきました。去年の忘年会でピン

ゴゲームをやり、景品として頂いた物ですが、とても良かったです。

今月（6月）は、主人と私の誕生日でもあり、結婚記念日でもあるので、記念日の食事についていいと思い、頂いた時から6月に行こうと決めてい

ました。

さらに、主人の再就職のお祝いにもなりとても良かったです。ありがとうございました。



森 政雄

高校に入学したとき、英文タイプライターに出会った。カタカタというリズムが心地よく、中学1年生の時

からやっていたプラスバンドをやめ、タイピストの世界に入った。毎日3時間位は特訓を重ね、話を聞きながら速記出来る程度まで腕をあげた。その特技を生かして、文化祭で教会のザンゲ室のような箱を作って、仕切りの向こう側のお客様の悩み事を聞いて、即座に「××しなさい・・・」といったお告げをタイプして渡すという遊びをしたことがあ

る。牧師になった気分は爽快であった。

そんなタイプの特技から昭和40年始めにはコンピュータの世界に飛び込み、その延長線で今、みのり福祉会の事務のお手伝いをさせていた

だっている。今年の秋パソコンはWindows8になる。「パソコンなんでも相談」を趣味の一つとして取り組んでいるので、秋にはお助けマンとして機能できるようにテスト版のWindows8の勉強が毎夜の日課になっている。その操作は、今人気のipadやスマホの世界のようでチンプンカンプン、?×△○。

秋には、今の私と同じ思いを味わっ

ている人に親切でやさしいおじさんになれるのが楽しみである。

もう一つの趣味がビデオ。今、結婚式の披露宴で日本中に転勤した友だちからの歌のメッセージをDVDに編集するお手伝いをしている。福山雅治の「家族になろうよ」を10数人の人から1フレーズずつ歌ったビデオを送って貰い、3分の1曲に仕上げるのである。音程バラバラ、テンポバラバラ。でも披露宴に参加できない友人の姿がスクリーンに映しだされたときの新郎新婦の感激の涙を思い浮かべ、編集作業を楽しんでいる。こんな作業をまかせられるのが嬉しくてたまらない。



大島 芳江

一般に日本人は喜怒哀楽の表現が乏しいと言われていています。私はあえて嬉しい時はうれしい!! 哀しい時は哀しい自分の気持ちを相手に素直に伝えよう

としています。

若い頃は、身体が震える程怒り泣いた事が有りましたが、それでは返って相手を傷つけ、心を逆撫でするばかりではなく、自分自身の身体にも良く有りません。

「人間は怒ると身体の中のホルモンが毒を出して癌やその他の病気を引

き起こす」と例え話が有ります。だから最近は怒るではなく、叱る様に、哀しい事は楽しいに変えて生きたいと思っています。

理事会・総会

6月10日（日）に佐倉市民音楽ホールの中の臼井公民館で理事会・総会が開催されました。理事7名、監事2名、会員2名の参加がありました。

内容は、平成23年度の「みのり福祉会」、「就労移行支援事業所ピース」、「児童デイサービス事業所ひまわり」、「共同生活援助事業みのりほ一む、みのりほ一む2」、「日中一時支援事業」、「移動支援事業」の事業報告・決算報告・監査報告および24年度の事業計画でした。

事業報告・決算報告とも適切に処理されているという評価を監事の方から受けました。

また、各事業の事業計画案・予算案とも了承されました。



※ 事業報告、決算報告はホームページでみられます。



お誕生おめでとう

ピース 愛甲夏美 長男 蓮くん
(平成23年11月15日生まれ)

やったね、おめでとう、和也君！

WBS（霞ヶ浦を中心に桧原湖や北浦でバスポートでブラックバスを釣るバスフィッシングのプロトーナメント団体）の今年初の大会で、我がみのり福祉会の自称広報担当高橋和也さんが苦節ウン年の研鑽の結果が見事開花し、優勝しました。



写真提供 WBS

大きなテーブル

さる6月15日（金）～16日（土）、四街道市文化センターに於いて福祉団体の共同で、利用者が作った作品や農産物の展示即売会が開催されました。

我がみのり福祉会からは、ピースが出店し、お菓子、野菜、たまごなどを販売しました。



ありがとうございました

★ 赤い羽根の助成金

ホームの買い物、利用者支援用として軽自動車の購入資金の一部を助成していただきました。

(左)



★ 長澤隆壽理事より今年もたくさんのプランターをいただきました。(上)

★ 成田山米屋諸岡久子（なごみの米屋）様、遠藤富子理事より多額のご寄付をいただきました。会の運営に有効に使用させていただきます。

